

# 都の跡

題字  
清水 公照

## ASA

発行人  
ASA・西大寺  
光橋新聞舗  
二条町2-2-9  
Tel.33-7614  
ASA・奈良南  
神殿町685-4  
Tel.0120-66-5319

# スマホライフ

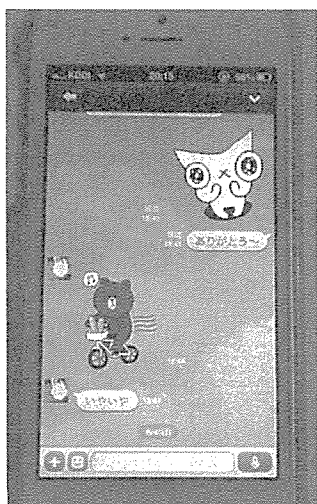
～知らずに使ってる？ 使いこなせてる？～

60歳を過ぎて、この5月にスマホデビューした。以来4カ月。LINEの無料通話とメールが目的で手にしたスマホは、「携帯電話」ではなかった。「携帯できるパソコン」。いつでもどこでもインターネットに繋がるツール。出先の空き時間にお気に入りのブログや動画をのぞいたり、好きな音楽をダウンロードしたり。今や中高年から小学生まで確実に広がっているスマホ。安全に便利に使いこなすために知っておくべきことを調べてみました。

先日こんなことがあった。注文した花束が予定より1日早く必要になった。急を要するのに、電話番号の控えが手元になく店名ももう覚え。スマホで大雑把な所在地と「花屋」で検索。目当ての店が見つかり、そのまま電話で変更できた。また、住所を入力すると、建物から周りの景色まで見ることができた。この時は少し恐ろしかった。

### このアプリ大丈夫？

スマホの魅力の一つが豊富なアプリ。犯罪者はそこを狙って、情報や金銭をだまし取ろうとする。不正アプリをダウン



ロードさせる手口を知っておこう。

- ① お得や便利をウリにする：バッテリー長持ちツールなど
- ② 人気アプリの偽物
- ③ アダルト・出会い系：ワンクリックで不正請求発生
- ④ メール添付やリンクを貼って誘導

アプリの危険度を調べるサイトを利用したい。いきなり入金や利用料を請求されても、いつい無視することだ。また、iPhoneは審査基準の厳しいアップルストアからしかアプリを入手できないためほぼ安全だそう。

### 今は誰とつながってる？

Fさん(58)は小2の孫がLINE(写真上)のゲームを悪戯したことで、あまり面識のない人も友だちに登録されていることに初めて気付いた。「アドレス帳を送信し

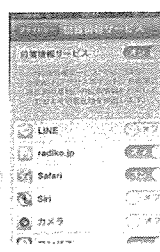
ない」と設定しておかないと、アドレス帳の登録者がLINEに登録した時点で「友だち」となる。「友だちへ自動追加」「友だちへの追加を許可」「IDの検索を許可」もオフしておく。

Aさん(28)は最近LINEをやめた。あるホームページの「いいね」をクリックしたら、LINEの自分のタイムラインで友だち全員に公開されてしまったからだ。「いいね」は友人に紹介する機能がある(「リツイート」「シェア」も同じ)。一対一で共感を示したつもりが、不特定多数に発信してしまつた。公開範囲をしっかりと設定しておくこと。また、個人情報基本投稿しないこと。

### 位置情報はこまめに切替

スマホの得意分野がGPSを使った位置情報サービス。ただ

し写真やSNS(ソーシャルネットワークサービス)に仕込まれた位置情報から不用意に住所を知られることもある。「設定」の画面でアプリごと、使う状況に応じてオンとオフを切り替える習慣を持つとう。



### パスワードは別々に複雑に

パスワードはインターネットサービスを受ける際に求められるアカウン。ユーザーIDとパスワードからなる、いわば鍵のようなものだ。ユーザーIDはメールアドレスを指定することが多いので、パスワードが単純でいつも同じだと、破られやすく被害が大きい。あなたになりすました誰かが、好き放題買物したり投稿したりできるのだ。

### 子どもを守る

奈良県くらし創造部青少年・生涯学習課の今年1月の調査で、中2生の約2割、高2生の約6割、小6

生の一部にもスマホが普及していることがわかった。「いきなり車を運転できないように、成長やインターネットの習熟度に合わせた使用が大事。親がフィルタリングを設定して、有害サイトへのアクセス、無線LAN回線やアプリ、利用時間を制限し、管理をしてください」と、中川克之課長補佐は学校講演に飛び回り力説する。「まず親がスマートフォンの特徴を知り、子どもを見守ることが、一番のフィルタリングです」。

スマホは私たちをちよつとした超能力者にしてくれる。その力を安全に十分に楽しむために、インターネットの理解を深め、セキュリティに関するツールやサービスを積極的に取り入れることが欠かせない。